

第6回防災推進国民会議 議事要旨

1. 日時 令和2年12月15日（火） 14:00～14:17
2. 場所 官邸4階大会議室 ※一部出席者はテレビ会議により出席
3. 出席者 別紙1
4. 議事
 - (1)開会
 - (2)主催者挨拶（内閣総理大臣） 別紙2
 - (3)議題
 - ①防災推進国民会議のこれまでの活動について
 - ②防災推進国民会議の今後の活動方針について
 - ③構成団体等の取組について
 - 1) 公益財団法人 日本消防協会
一般財団法人 日本防火・防災協会
 - 2) 全国連合小学校長会
 - (4)閉会
5. 配布資料
 - 資料 1 : 防災推進国民会議 議員名簿
 - 資料 2 : 防災推進国民会議の活動報告
 - 資料 3 : 防災推進国民会議の今後の活動方針（案）
 - 資料 4 : 公益財団法人 日本消防協会
一般財団法人 日本防火・防災協会
 - 資料 5 : 全国連合小学校長会
 - 資料 6 : 令和2年度取組調査（報告）
 - 参考資料 1 : 防災推進国民会議の開催について
 - 参考資料 2 : 防災推進国民会議の運営について
6. 議事概要
 - ①防災推進国民会議のこれまでの活動について
青柳内閣府政策統括官（防災担当）から資料2について報告。
 - ②防災推進国民会議の今後の活動方針について
青柳内閣府政策統括官（防災担当）から資料3について説明があり、案のとおり決定。
 - ③構成団体等の取組について
公益財団法人日本消防協会及び一般財団法人日本防火・防災協会、並びに全国連合小学校長会からそれぞれの取組等について報告。

以上

出席者

◎議長 ○副議長 ※代理出席
(議員の順番は50音順・敬称略)

| | |
|---------|-------------------------------------|
| 菅 義偉 | 内閣総理大臣 |
| 小此木 八郎 | 内閣府特命担当大臣(防災) |
| 和田 義明 | 内閣府大臣政務官 |
| 青木 信之 | 全国都道府県議会議長会事務総長※ |
| ○ 秋本 敏文 | 公益財団法人日本消防協会会長 一般財団法人日本防火・防災協会会長 |
| 阿部 一彦 | 日本障害フォーラム代表 |
| 安藤 俊雄 | 全国消防長会会長 |
| 飯島 昌夫 | 全国都道府県教育委員会連合会事務局長※ |
| 大島 昌彦 | 日本商工会議所地域振興部課長※ |
| 大島 修 | 公益社団法人日本PTA全国協議会常務理事※ |
| ◎ 大塚 義治 | 日本赤十字社社長 |
| 岡田 篤 | 日本生活協同組合連合会総合マネジメント部※ |
| 梶田 隆章 | 日本学術会議会長 |
| 上村 肇 | 全国高等学校長協会事務局長※ |
| 鬼頭 宏 | 一般社団法人公立大学協会会長 |
| 喜名 朝博 | 全国連合小学校長会会長 |
| 小出 秀文 | 日本私立大学団体連合会事務局長※ |
| 坂本 隆 | 一般社団法人日本雑誌協会専務理事※ |
| 櫻井 よう子 | 全国地域婦人団体連絡協議会会長 |
| 杉浦 隆 | 全国都道府県教育委員会連合会事務局長※ |
| 清家 篤 | 社会福祉法人全国社会福祉協議会会長 |
| 武居 丈二 | 全国町村会事務総長※ |
| 立谷 秀清 | 全国市長会会長 |
| 田邊 俊治 | 全国市町村教育委員会連合会会長 |

| | |
|--------|--------------------------------------|
| 戸渡 速志 | 一般社団法人国立大学協会常務理事・事務局長※ |
| 中川 俊男 | 公益社団法人日本医師会会長 |
| 西野 文章 | 一般社団法人日本新聞協会専務理事※ |
| 野尻 哲雄 | 全国市議会議長会会長 |
| 野並 晃 | 公益社団法人日本青年会議所副会頭※ |
| 樋口 裕司 | 公益財団法人日本財団チームリーダー※ |
| 福井 トシ子 | 公益社団法人日本看護協会会長 |
| 藤井 大樹 | 公益社団法人経済同友会総務部地方創生 グループグループマネジャー※ |
| 古尾谷 光男 | 全国知事会事務総長※ |
| 堀 憲郎 | 公益社団法人日本歯科医師会会長 |
| 堀木 卓也 | 一般社団法人日本民間放送連盟会常務理事※ |
| 前田 晃伸 | 日本放送協会会長 |
| 松尾 文則 | 全国町村議会議長会会長 |
| 三田村 裕 | 全日本中学校長会会長 |
| 森 啓記 | 日本労働組合総連合会連帯活動局長※ |
| 山内 隆司 | 一般社団法人日本経済団体連合会副会長※ |
| 山本 信夫 | 公益社団法人日本薬剤師会会長 |
| 米田 雅子 | 防災学術連携体代表幹事 |

菅内閣総理大臣挨拶

第6回防災推進国民会議の開催に当たり、一言御挨拶申し上げます。

今年も7月豪雨災害等で多くの方が被災されました。犠牲者の方々のご冥福をお祈りし、全ての被災者の皆様にお見舞いを申し上げます。

この国民会議は、広く各界各層の皆さんが情報や意見を交換し、横断的に連携して、国民の防災意識の向上を図るために設けられました。

議員の皆様方におかれましては、日頃から各分野で積極的に防災活動に取り組み、国民会議の活動にご尽力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます次第でございます。

今年はコロナ禍の中で、皆様方の普及啓発活動もあり、感染防止を意識した避難訓練等が行われるとともに、災害時には、避難所等における感染症対策によって、被災地での感染拡大を抑えてまいりました。

わが国の防災力を高める上で、皆様方すべての分野での取組は欠かせないものです。頻発化・激甚化する災害に、国民が一丸となって対応していけるように、今後とも、なお一層のご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。